

小4社会 出題のねらいと対策

1 ごみと水 61.2%

ねらい：わたしたちの暮らしと関係の深いごみと水について理解を問う。

分析と対策：(1)③④わたしたちの暮らしの中から出るさまざまなごみが、どのようなものにリサイクルされるかを確認しておきましょう。(2)清そう工場のしくみやはたらきを調べておきましょう。(3)川からじょう水場にとりこまれた水が、わたしたちの家庭や学校などにとどけられるまでにどのようにきれいにされているかについても確かめておきましょう。(4)今回の問題での取り組み以外に、暮らしのなかでできる節水や再利用の取り組みを考えてみましょう。

2 地図に親しむ 66.0%

ねらい：地図のきまりを理解し、地図のきまりにしたがって地図の読みとりができるかを問う。

分析と対策：地図記号や、方位の表し方など、地図のきまりをしっかりと理解しておきましょう。(3)(4)等高線に関する問題です。等高線の間かくがせまいほど土地のかたむきは急になり、広いほど土地のかたむきがゆるやかになることを覚えておきましょう。(5)縮尺についての問題です。地図上の示される長さの実際のきよりを求める問題など、さまざまな問題に取り組んでおきましょう。(6)(7)(8)地図記号にはにている形をしたものがあります。おもな地図記号については区別して覚えておきましょう。

3 郷土をひらく 65.0%

ねらい：年中行事や文化財、昔の人々の暮らしについて理解を問う。

分析と対策：(1)おもな年中行事について、それぞれの行事の内容や時期を確認しておきましょう。(4)インターネットを利用する際には、さまざまな注意点があることも覚えておきましょう。

4 各地の暮らし 56.8%

ねらい：都道府県の名前や位置について理解を問う。

分析と対策：都道府県の名前や位置をしっかりとおさえ、それぞれの都道府県の特ちょうなどもあわせて確認しておきましょう。(1)47都道府県は、1都1道2府43県から成り立っていることを覚えておきましょう。(3)47都道府県は、7つまたは8つの地方に区分されます。それぞれの地方に属する都道府県を覚えておきましょう。

5 自然災害 58.8%

ねらい：自然災害の種類や、自然災害から暮らしを守る取り組みについて理解を問う。

分析と対策：(1)ハザードマップにはどのようなことが示されているかを、身近な地域に用意されているものや教科書などで調べておきましょう。(3)津波は地震がおこったときに発生します。津波と高潮とのちがいを調べておきましょう。

全体の平均点は61.5点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。